

## 一農ネット交流会in東海 開催しました！！

12月11日、ウインクあいち(愛知県名古屋市)就農・女性課が運営する新規就農者向けのネットワーク「一農ネット」の交流会を開催しました！

当日は、東海圏の愛知・三重・岐阜をはじめ、遠くは福島や千葉などから総勢27名の皆様が参集。経営局就農・女性課長の挨拶の後、最初に(有)ゴトアグリ代表取締役 後藤康明氏の基調講演で幕を開けました。後藤氏は、「楽しむ農業」をテーマに、地域農業を守るとの考えから、委託された農地はすべて受ける、機械化による徹底した省力化、契約出荷による計算可能な経営等々、ご自身の経験に基づいた農業へのこだわりと営農方針を披露され、最後に「自分のやることに満足しつつも常に上を見続けて行動し、前向きであること。余裕ができたとしても、それでよしとは決して思っては成功しない」という熱いメッセージを送り、講演を終了。

その後、就農・女性課からは国の新規就農施策と関連の取組についての情報提供を経て、「地域の支援・仲間づくり」、「農地の取得、規模拡大」、「六次産業化」、「環境保全型農業」の4つのグループに分かれて意見交換を行いました。

各参加者からは、「新規就農者には農地の確保は大変な作業。自治体に相談してもなかなか話が進まないの、自分で探したり不動産屋に足を運んだこともある」(地域の支援・仲間づくりグループ、農地の取得・規模拡大グループ)、「6次産業化には、高品質・安定生産と販路の確保が重要」(6次産業化グループ)、「エコファーマーとしてがんばっているが、もっとメリット感が必要。」「地域住民の理解を得るのが難しいこともあるので支援してほしい」(環境保全型農業グループ)等々、現場体験からの本音の思いが述べられ、活発な意見交換が行われました。

また、交流会閉会后、別会場で行われた情報交換会では仲間同士の交流、絆を大いに深めました。

今回の交流会に参加された皆様、本当にありがとうございました！

交流会では、今後、本省や全国ブロック段階での開催を望む声も多く頂きました。残念ながら参加できなかった皆さん、次回開催の折にはぜひご参加下さい。お会いできることを楽しみにしております！

